

受賞名：警察庁長官賞

タイトル：初めての交番

氏名：日高 まつり

小学校名：埼玉県 草加市立川柳小学校 五年

わたしは、帰り道の歩道で、かわいいマスコットを見つけました。とてもかわいい落とし物でした。

この落とし物をした人は、きっと探しているんだろうなと思いました。そこで、小学校の近くにある交番にとどけることにしました。

落とし物を見つけた場所から、交番までは少し遠いきよりでした。しかし、落とし物をした人が、見つかったらいいなと思いながら歩いたので、あまり遠くに感じませんでした。

交番に着くと、おまわりさんがいました。わたしは、ほっとしました。そして、おまわりさんに、

「このマスコットが、道に落ちていました。」

と、ドキドキしながら言いました。すると、おまわりさんは、

「落とし物ですね。ありがとうございます。」

と、笑ってくれました。すると、つかれて重く感じていた足が、軽くなりました。

そして、おまわりさんに、落ちていた場所や、見つけた時間を話しました。おまわりさんは、話の内容をていねいに用紙に書いてくれました。そして、おまわりさんは、

「遠くから歩いて来てくれたんだね。えらかったね。」

と、ほめてくれました。少しつかれたけど、がんばって歩いて良かったなと思いました。

ところが、交番の時計を見ておどろきました。なぜなら、六時を過ぎていたからです。おまわりさんは、

「おそい時間だから、お家まで送るね。」

と、言ってくれました。

帰り道では、わたしの生まれた鹿児島的事や、学校の事などを話しました。とても楽しくて、家までの道のりが短く感じました。

家の前では、お母さんが車に乗ろうとしていました。わたしの顔を見ると、おどろいた様子で、

「帰りがおそいから、探しに行こうとしていたところだよ。」

と、早口で言いました。お母さんに心配をかけてしまったと思いました。お母さんは、おまわりさんから話を聞いて、安心していました。そして、何度もお礼を言っていました。

おまわりさんは、やさしい人だと思いました。おまわりさんは、落とし物の保管やパトロールをして、わたしが住んでいる町を守ってるんだなと思いました。